

保育料の多子軽減に伴う多子計算の方法について













滝川市では、国の多子世帯・母子世帯等への保育料負担軽減の拡充に伴い、一定未満の税額の多子世帯・母子世帯等に対する保育料負担軽減を行っています。内容については、次のとおりです。

- (1) 市民税所得割課税額が57,700円未満の世帯で、入所児童にきょうだいがいる場合、年齢にかかわらず軽減措置きょうだいのカウント対象になります（年齢制限の撤廃）。
- (2) 市民税所得割課税額が77,101円未満の世帯で、次の世帯に該当する場合、きょうだいのカウント対象については年齢制限が撤廃されるとともに第2子から無料となります。
【該当世帯→母子世帯、在宅障害児（者）のいる世帯、第2階層に認定された世帯】

市民税所得割課税額が57,700円以上の世帯については、現行どおり保育所等を利用してる児童（＝未就学児）のうち、年長者を第1子とカウントし、第1子は全額、第2子は半額、第3子以降は無料となります。

※多子軽減措置は、利用者負担額（保育料）にのみ適用され、主食費・延長保育料等には適用されません。

【きょうだいの数え方 参考例】

	0歳	1歳	2歳	(年少) 3歳	(年中) 4歳	(年長) 5歳	中3
【市民税所得割課税額が57,700円未満の世帯】 <small>保育料算定上</small>	第4子  無料 第4子	第3子  無料 第3子	第2子  半額 第2子	年齢制限撤廃 <small>保護者と生計を同一にする子等の最年長からカウントする</small>		第1子  第1子		
【母子・父子世帯又は在宅障害児（者）のいる世帯で、市民税所得割課税額が77,101円未満の世帯】 【第2階層世帯】	第4子  無料 第4子	第3子  無料 第3子	第2子  無料 第2子	年齢制限撤廃 <small>第2子から無料</small>		第1子  第1子		
【市民税所得割課税額が57,700円以上の世帯】	第4子  無料 第3子	第3子  半額 第2子	第2子  全額 第1子	<small>小学1年生以降はカウントされない</small>		第1子  ×		